AWS-38

Amazon QuickSight による データのビジネス活用

宮崎 太郎
技術統括本部 ソリューションアーキテクト
アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

自己紹介

宮﨑 太郎 (Taro Miyazaki)

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
技術統括本部
ソリューションアーキテクト

基幹システム移行 / データレイク構築 / アーキテクティングなど
AWSのご利用を検討されている幅広い業種のお客様をご支援

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

本日お話しすること

1. データのビジネス活用について

2. Amazon QuickSight によるデータ活用パターン
   ①BI ツール導入 ：データ活用の基盤構築
   ②機械学習機能 ：社内オペレーション高度化
   ③埋込機能 ：データビジネス化

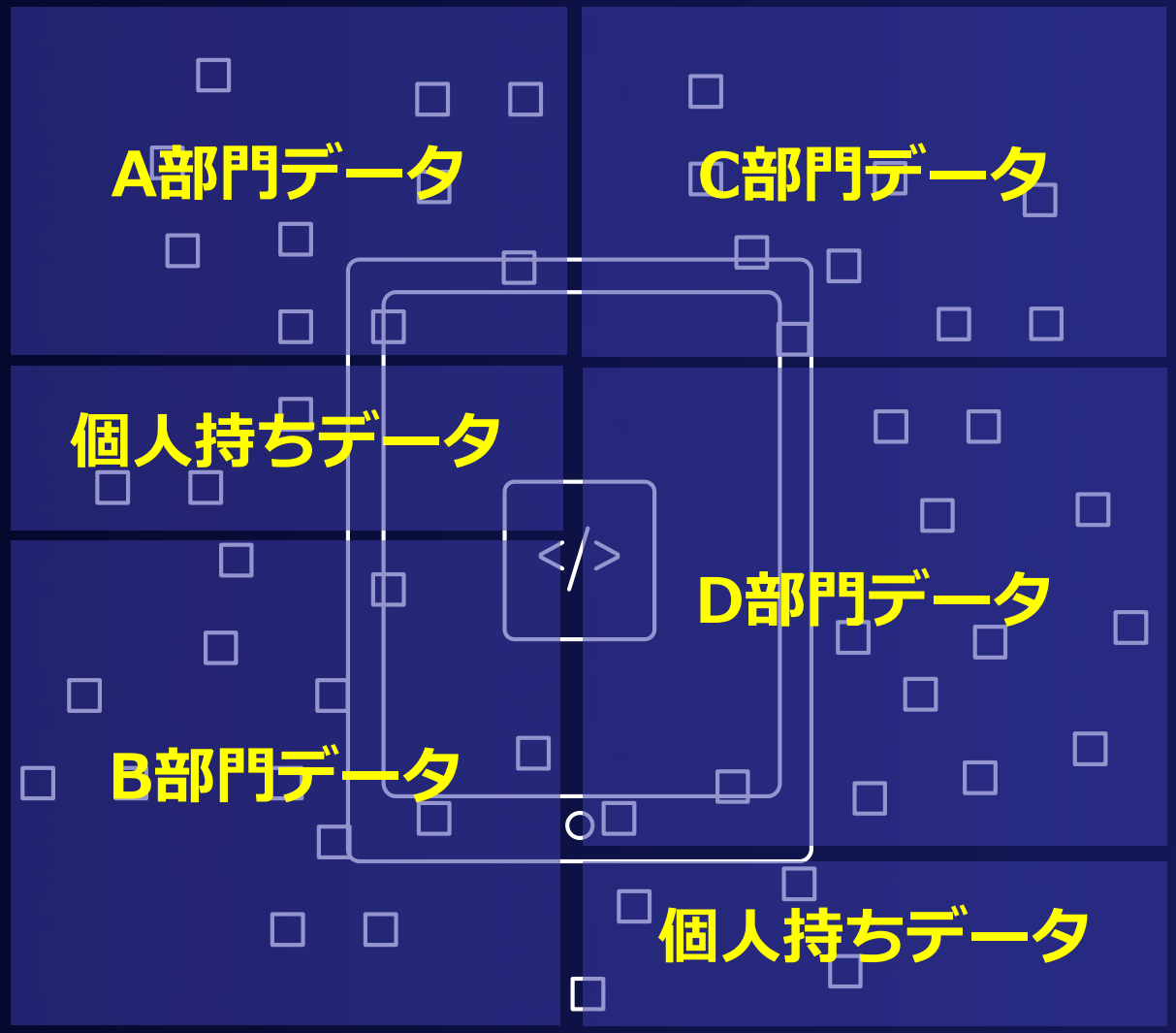
3. まとめ

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

データのビジネス活用について

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

企業活動は非常に多くのデータを生成



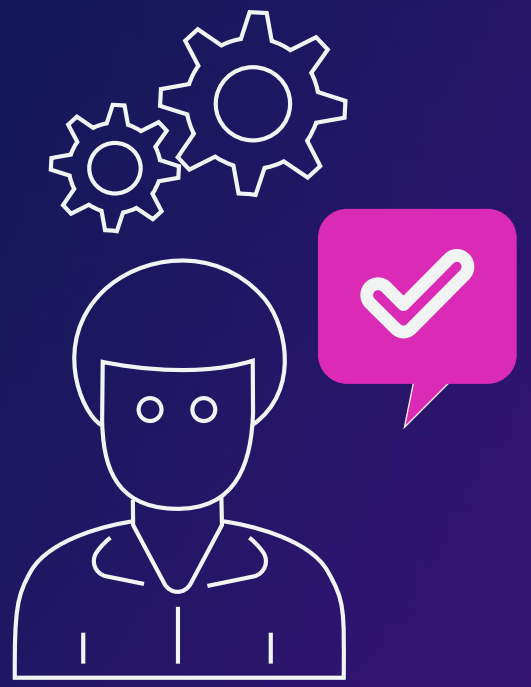
組織内に散在する未活用データ…

各部門や個人でデータ自体は取っているけど
全然活用されていない・・・

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

データをインサイトにすることでビジネスに活用

まとめることでインサイトに



ビジネス横串でデータ分析したことで
オペレーションのボトルネックが見えた！
これなら全社視点で最適化に取り組めるぞ。

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

データをビジネスで活用するメリット

オペレーションの効率性改善

- 俊敏性の向上
- ビジネスの効率的運営
- より良い顧客体験

情報に基づく意思決定

- 組織全体の情報把握
- 情報に基づく分析/洞察
- ビジネスの意思決定に役立つ情報提供

イノベーションの加速

- AI/機械学習によるビジネスプロセス自動化
- 以前は困難または不可能だった機会の創造

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

ビジネスにおけるデータ活用のパターン

パターン1

データ活用の基盤構築

BI ツール導入による
データ活用の基盤構築

パターン2

データにもとづく
社内オペレーション高度化

BI ツール機能を活かした
データドリブン
オペレーションの確立と展開

パターン3

データ/分析
ノウハウのマネタイズ

データや分析ノウハウの型化、
およびアプリ組み込み
サービスとして提供

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

ビジネスにおけるデータ活用のパターン

パターン1

データ活用の基盤構築

BI ツール導入による
データ活用の基盤構築

パターン2

データにもとづく
社内オペレーション高度化

BI ツール機能を活かした
データドリブン
オペレーションの確立と展開

パターン3

データ/分析
ノウハウのマネタイズ

データや分析ノウハウの型化、
およびアプリ組み込み
サービスとして提供

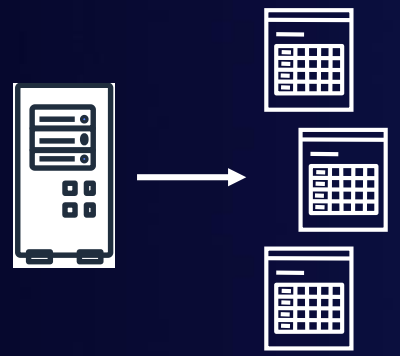
© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

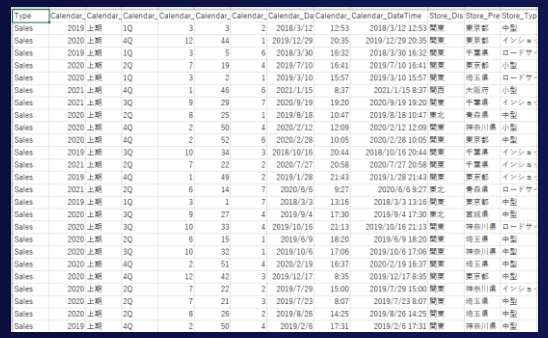
パターン1：BI ツール導入によるデータ活用の基盤構築

例：売上実績やログ確認の共通基盤化

Before

都度 CSV ファイルを出力して表計算ソフトで集計





☹ 毎回、作業の手間が発生
☹ 分析の属人化
☹ ファイルのセキュリティリスク

After

ダッシュボード化して全社員が同じ最新データを確認

☺ 一度ダッシュボードを作成すれば
あとは最新データが自動的に反映
☺ 全てクラウド上でセキュアに管理
☺ インフラの意識が不要

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

グローバルホテルチェーンにおける大規模 BI 利用

お客様の課題

- 既存 BI ツールの環境をアップグレードするのに 7,312時間（18カ月）を要するので、この工数を削減したい
- 可視化の画面（レポーティングおよびダッシュボード）が一昔前のデザイン・操作性であるため改善したい

解決案

- 既存データソースを Redshift に、既存 BI ツール を QuickSight に移行
- 業務運用ダッシュボードおよびレポーティングを本部および各ホテルのマネージャーが活用できるように展開 （2万人以上のユーザ）

得られた効果

- QuickSight のアップグレードやサーバー運用保守に要する時間はゼロ
- 数万ユーザへの簡単な展開を実現
- 以前と比較し、BI コストを 50% 削減
- レポートの性能が SPICE (インメモリ DB)により改善

BW | Best Western Hotels & Resorts

会社名
Best Western Hotels & Resorts

業種
グローバルホテルチェーン

データソース
Amazon Redshift

ユーザ規模
23,000 以上

認証
SAML SSO from ADFS

aws

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

ビジネス分析の現場でよくある課題

必要なデータを
タイムリーに入手できない

データが何を示すか
分からず実務で使えない

分析できるデータが限定的

各自が Excel 上で異なる
分析をしているので属人化

ファイル管理が煩雑で
人によって見ている
データが異なる

伝統的な BI ツールは
ライセンスが高く
スケールしない

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

データ量の増加とスケーラビリティ

過去2年間で生成されたデータの量は、それ以前の人類の歴史上で生成されたデータの量を上回る

伝統的なBI ツールはスケールが難しく、接続の柔軟性とデータから洞察を得る機能が不足。全てのユースケースを満たすことが難しい

組織がデータドリブンな意思決定を行うためには、スケーラブルで柔軟性のある組織全体でアクセス可能なモダンBIソリューションが必要

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

Amazon QuickSight

クラウドネイティブで作られたスケーラブル・従量課金のクラウド BI ツール

スケーラブルな料金体系

利用量ベースの料金体系

規模によらずコストを最適化

オートスケール＆サーバーレス

グローバルで100万ユーザ以上が利用可能な環境をサーバーレスで構築

組み込みの高可用性

AWSサービスとのフル・インテグレーション

AWS データへのセキュアかつプライベートなアクセス

データレイクとの権限統合

開発者支援

プログラムによるユーザ登録とコンテンツ管理

アプリケーションへの容易な組み込み

機械学習

機械学習による組み込み異常検知予測機能

Amazon SageMaker で作成した独自モデルの利用

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight でビジネス分析をアップデート

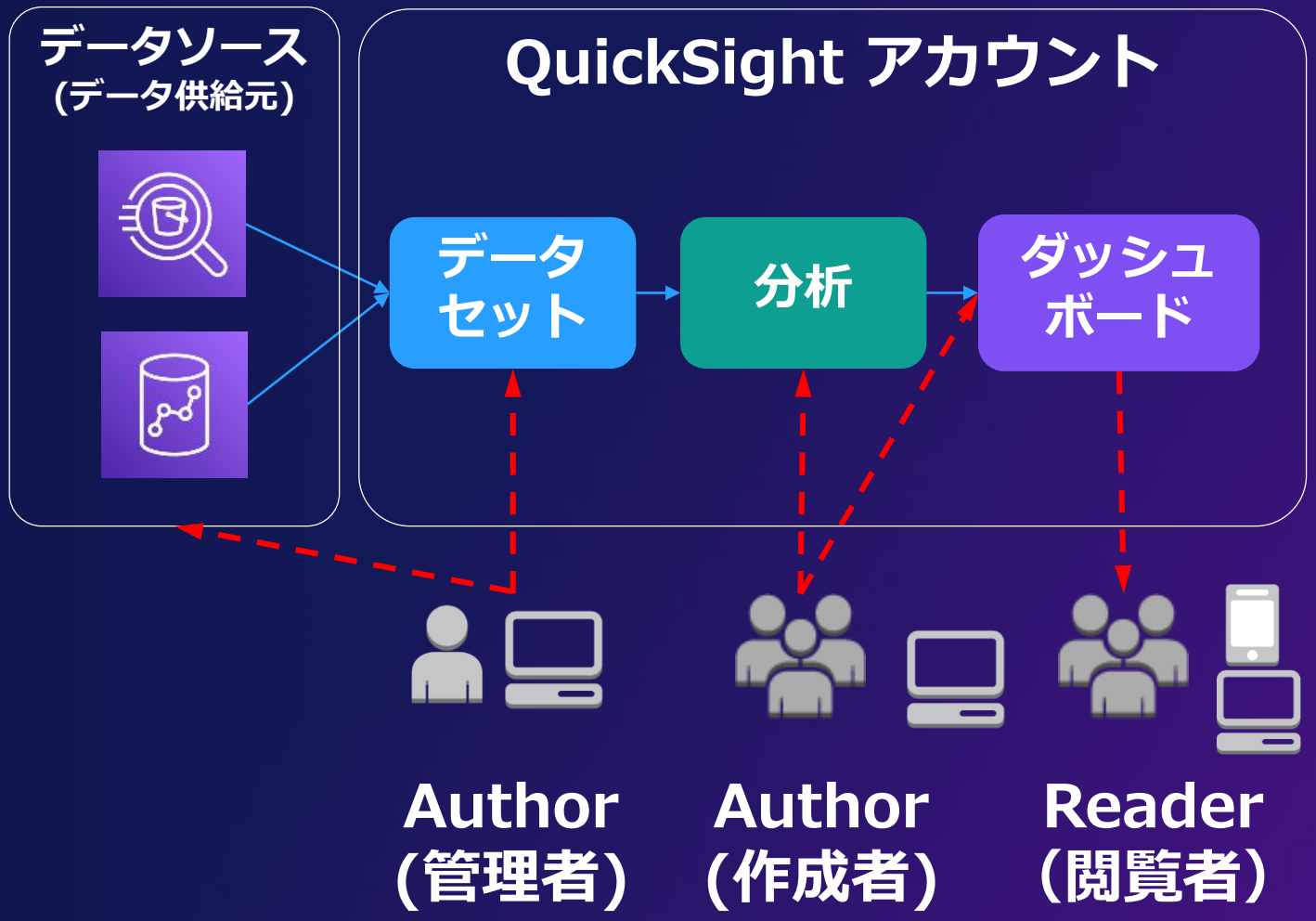
- ダッシュボードを作成し直感的に洞察を伝える
- 最新データを自動的に反映
- 高速な集計と探索的分析
- 操作はブラウザ上で完結

Categories	2019 Sales	2018 Sales	YoY Sales	YoY Sales %	Total Sales %	Quantity	Profit	Discount
Accessories	959,139	670,334	288,805	43.1%	7.3%	47,616	670,986	7.8%
Cables	142,629	94,555	48,075	50.8%	1.2%	48,000	104,445	7.5%
Components	1,167,780	811,036	356,744	44.0%	8.9%	95,584	483,548	37.2%
Copiers	1,006,390	793,591	212,799	26.8%	6.5%	3,744	889,885	16.2%
Desks	462,641	446,222	16,419	3.7%	4.0%	57,008	208,946	13.8%
Headphones	13,721	15,418	-1,697	-11.0%	0.1%	14,624	15,192	8.2%
Laptops	1,528,869	1,342,699	186,170	13.9%	14.3%	37,696	425,443	17.0%
Machines	696,715	894,511	-197,796	-22.1%	8.2%	7,040	54,156	30.6%
Paper	443,491	330,215	113,276	34.3%	3.4%	82,848	544,857	7.5%
Phones	1,690,287	1,258,554	431,733	34.3%	14.4%	52,624	712,252	15.5%
Printers	480,389	420,408	59,981	14.3%	5.0%	13,888	-55,561	21.1%

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight 利用イメージ

- 管理者 / Author
  - QuickSight アカウントを管理
  - データソースを定義
  - 分析用のデータセットを準備
- 作成者 / Author
  - データセットから分析を作成
  - ダッシュボードとして共有
- 閲覧者 / Reader
  - ダッシュボードを
    ブラウザや、スマホから閲覧



© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight とデータソース

ローカルデータ・AWS 内サービスに加え、オンプレミスのデータソースやサードパーティーのビジネスアプリケーション（SaaS）にも対応

オンプレミス

オンプレミスにセキュアに接続
CSV/EXCELファイルの
アップロードに対応

- Excel
- CSV
- Teradata
- MySQL
- SQL Server
- PostgreSQL
- Oracle

AWSクラウド

データレイク(S3)上のデータや
VPC内のデータベースに
セキュアに接続

- Redshift
- RDS
- S3
- Athena
- Aurora
- Teradata
- MySQL
- Oracle
- SQL Server
- Timestream
- Amazon Elasticsearch Service
- Presto
- Spark
- Postgre SQL
- MariaDB
- Snowflake
- IoT Analytics

SaaS

3rdパーティーの
SaaSに接続

- Salesforce
- Square
- Adobe Analytics
- Jira
- ServiceNow
- Twitter
- Github

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight 料金体系

Enterprise Edition

Enterprise EditionのReaderライセンスは、使った分だけの利用

使わなければゼロ円。最大で$5/ユーザ/月の上限

Author
(管理者・作成者)

ダッシュボードを作成して公開

$18

/ ユーザー / 月

年単位契約

$24 /ユーザー/ 月（月単位契約）

Reader
(閲覧者)

作成済みダッシュボードを閲覧

$0.30

/ セッション*

最大で **$5**

/ ユーザー / 月

*1 セッション = ログインから 30 分間

* Authorユーザーあたり 10 GB の SPICE容量が付属
* SPICE 追加容量 1 GB あたり 0.38 USD

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight と従来型 BI のちがい

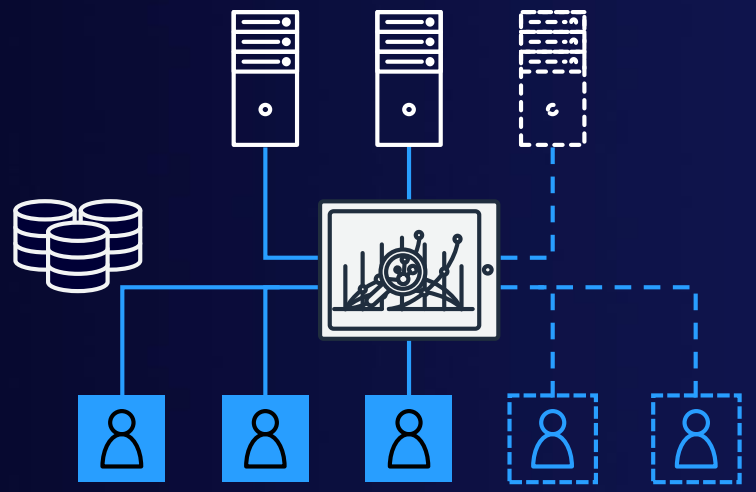
従来の BI は サーバーベース

・ユーザー数や利用量増加がライセンス・ハードウェア管理に影響

QuickSight は サーバーレス

・ハードウェア管理不要で、一貫したパフォーマンスを保持
・ハードウェア・ライセンス込みの従量課金

サーバーベースの従来型 BI



サーバーレス BI QuickSight

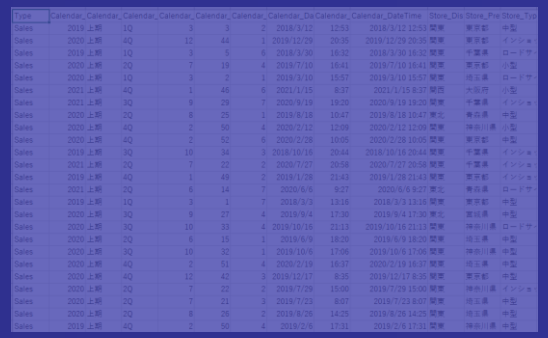
© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

パターン1：BI ツール導入によるデータ活用の基盤構築

例：売上実績やログ確認の共通基盤化

Before

都度 CSV ファイルを出力して表計算ソフトで集計



☹ 毎回、作業の手間が発生
☹ 分析の属人化
☹ ファイルのセキュリティリスク

After

ダッシュボード化して全社員が同じ最新データを確認

☺ 一度ダッシュボードを作成すれば
あとは最新データが自動的に反映
☺ 全てクラウド上でセキュアに管理
☺ インフラの意識が不要

QuickSight
基本機能

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

ビジネスにおけるデータ活用のパターン

パターン1

データ活用の基盤構築

BI ツール導入による
データ活用の基盤構築

パターン2

データにもとづく
社内オペレーション高度化

BI ツール機能を活かした
データドリブン
オペレーションの確立と展開

パターン3

データ/分析
ノウハウのマネタイズ

データや分析ノウハウの型化、
およびアプリ組み込み
サービスとして提供

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

パターン2：データにもとづく社内オペレーション高度化

例：マーケティング施策の効果をアドホックに分析、機械学習を用いたインサイトを獲得

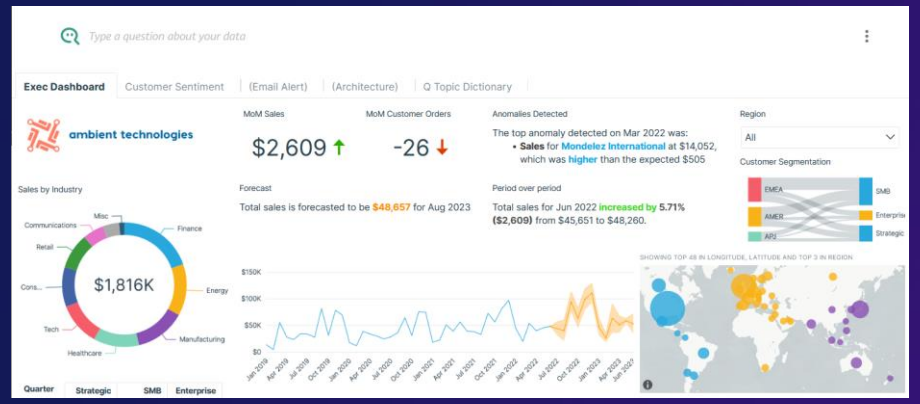
Before

複数のシステムから CSV ファイルを出力
バラバラのデータを個別に集計

☹ データ出力の申請に都度時間がかかる
☹ そもそもデータが見つからない
☹ ドリルダウンや軸の切り替えなど
探索的分析に時間がかかる
☹ 個別の集計になり顧客動向を深く理解でない

After

必要なときに大量データを自由に分析・可視化
機械学習でデータにもとづく追加のインサイト



☺ 事前に必要なデータセットを BI 上に
登録しておくことでタイムリーに分析
☺ 専門家不要で使用可能な ML 機能を
使うことで予測・異常検知など
追加のインサイトを獲得

▶ QuickSight 基本機能

▶ ML インサイト

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

異常検知を活用した迅速なアクション

"

機械学習は、当社の増大するデータ量と *BI* のニーズを満たすため、かつてないほど重要性を増しています。*Amazon QuickSight* の *ML Insights* 機能により、強力な機械学習がわずか数回のクリックで簡単に利用できます。これにより、当社の世界中のスマートデバイス群における予期しない利用状況をモニタリングでき、かつ利用状況のトレンド予測を継続的に行える他、これらの機械学習機能で生成されたインサイトを自動ナラティブ（サマリ化された文章）として取り込める包括的なダッシュボードをビジネスユーザーに継続的に提供することができます。*ML Insights* 機能により、個別のデバイスや機能の異常を迅速に検知し、それらの対応を実施することが可能となり、お客さまのエクスペリエンス向上とお客さまへの更なる価値提供が実現できます。

"

梅原 直樹 氏
株式会社リコー
グループリーダー

RICOH

aws

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

ML Insights を活用する大規模なレポーティング

**Amazon QuickSight を 活用し、
5,000 店舗 × 7 万アイテムの大量データを
分析するBI 環境を２ヶ月で構築**

“店舗毎に適切な予測で在庫を最適化し、適切に商品を供給することは最も重要な課題です。*“ML Insights”*を用いることにより、当社の商材の予期しないトレンドの変化を、素早く特定することができ、販売予測と在庫最適化を向上できると期待しています。”

**株式会社大創産業
情報システム部 システム開発１課
課長 丸本 健二郎 氏**

事例ページ：
https://aws.amazon.com/jp/solutions/case-studies/daiso/

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

分析の高度化における様々なニーズ

データの**変化を**
早期に発見・原因を把握し
対策を検討したい

季節性や過去の傾向を
反映したより正確な
売上予測を行いたい

ダッシュボード表示の際
現在のデータの状況を
簡単に把握したい

データサイエンティストが
作成した**自社独自の**
機械学習モデルを
BI で使用したい

システム管理者でなくても
定型ダッシュボード以外の
様々な切り口でデータ分析
できるようにしたい

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

専門知識不要で使える機械学習 (ML) 機能

異常検知

異常な動きを検知し
膨大なデータの中から
その要因を探り出す

日本語対応

予測

ポイント＆クリックの
簡単操作で予測を実現

日本語対応

自動ナラティブ

分かりやすい文章で
データの状況を表現

日本語対応

ML予測連携

Amazon SageMaker で
作成したモデルと連携し可視化

日本語対応

QuickSight Q

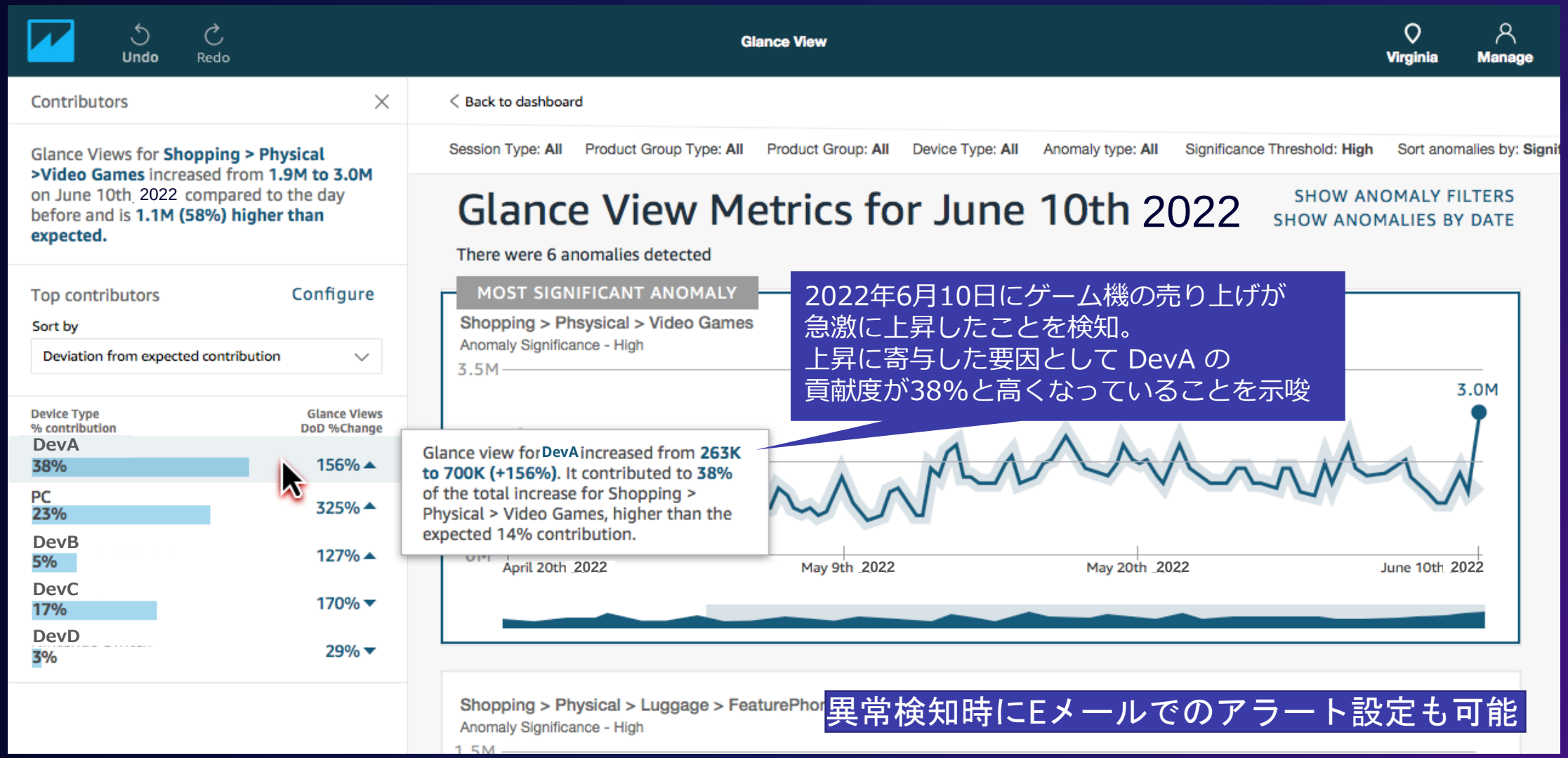
自然言語の問い合わせを
解釈・可視化

NEW

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

日本語対応

ML Insights: 異常検知 (異常検知と貢献度可視化)



2022年6月10日にゲーム機の売り上げが急激に上昇したことを検知。
上昇に寄与した要因として DevA の貢献度が38%と高くなっていることを示唆

異常検知時にEメールでのアラート設定も可能

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

日本語対応

ML Insights: 予測 (時系列データの予測を生成)

Undo Redo

Revenue

Virginia Manage

What if analysis

Explore how this forecast is projected by adjusting expectations.

Scenario

Set a target for a time range

Start date

Jan 1st 2022

End date

Dec 31st 2022

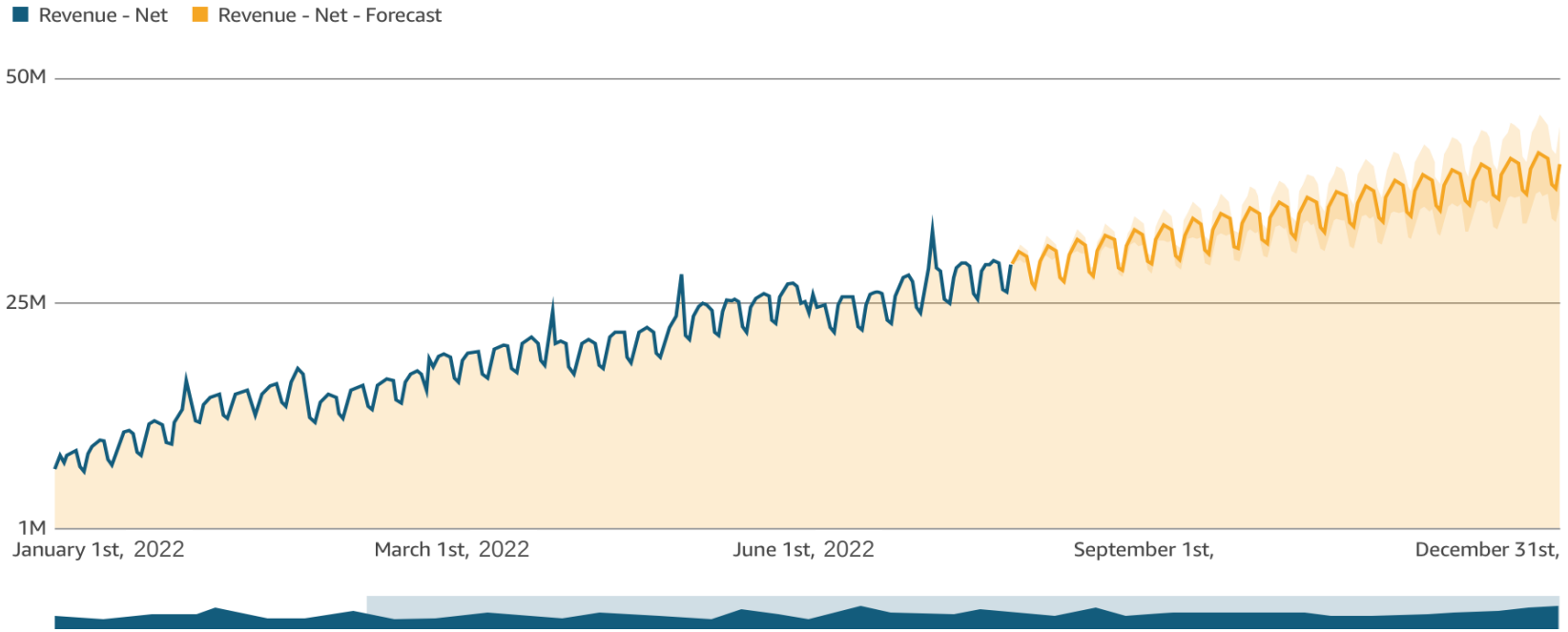
Target

25.5B

Apply

目標収入を $25.5B (255億ドル) に設定し、2022年6月1日から2022年12月31日までの予測を生成

Daily Revenue - Last 90 Days Trend



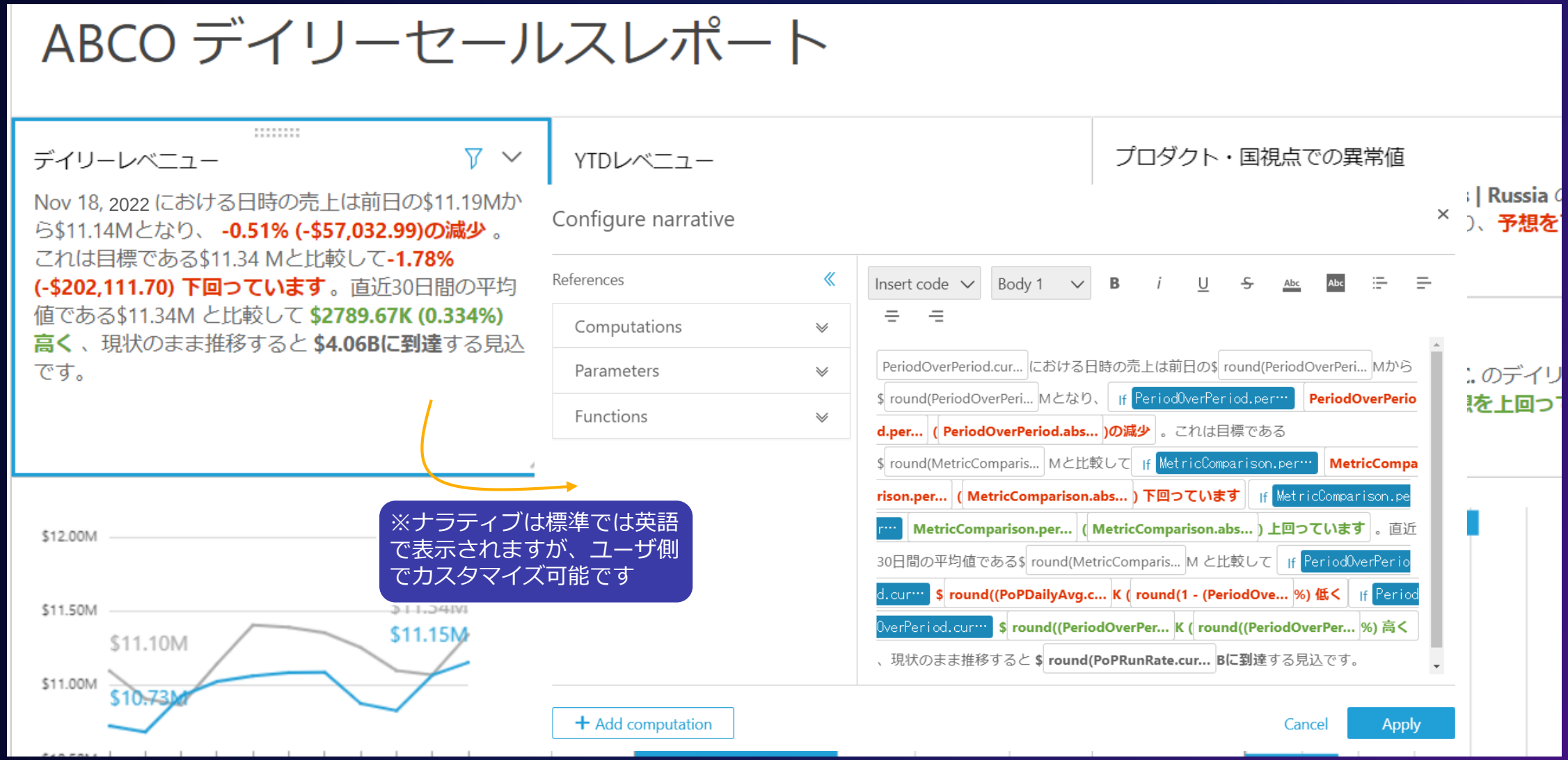
Daily Revenue Metrics by Product

Product	Revenue	Last 7 Days	YoY%	MTD	QTD	YTD	YTD - YoY%
Trucks	$35,160,120	$35,160,120	43%	$35,160,120	$35,160,120	$35,160,120	43%

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

日本語対応

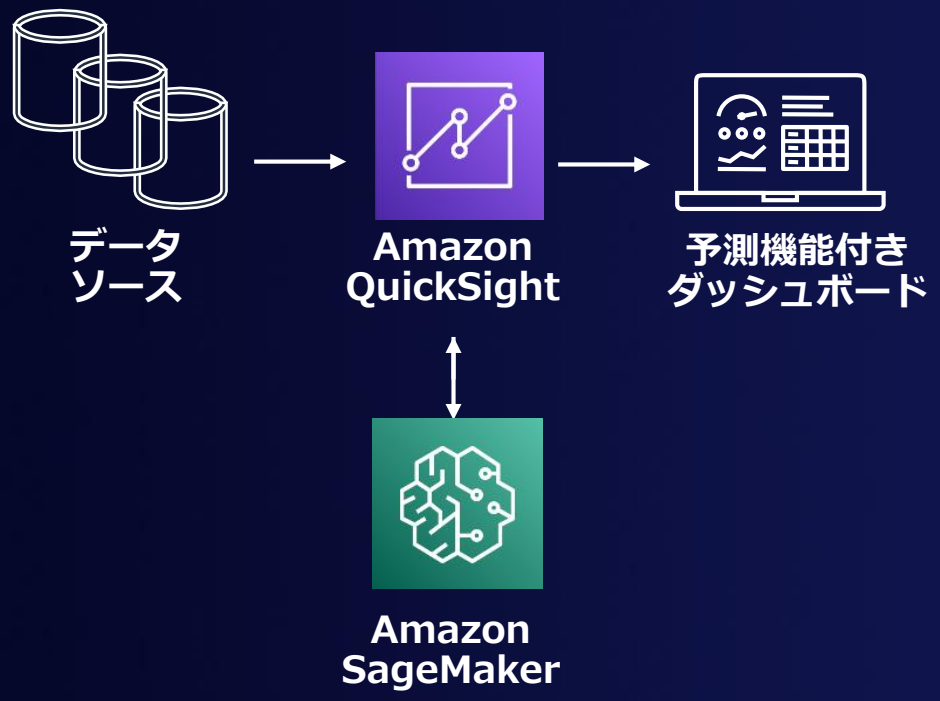
ML Insights: 自動ナラティブ (分析結果を文章表現)



© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

日本語対応

ML 予測連携：Amazon SageMaker との連携



ビルトインモデルに代えて、独自のモデルを利用可能に

SageMaker で作成した予測モデルと連携

ポイント＆クリックで連携：コーディング不要

ビルトインモデルが提供している
時系列の異常検知、予測以外のモデルを利用可能に

※参考情報
https://aws.amazon.com/jp/blogs/machine-learning/making-machine-learning-predictions-in-amazon-quicksight-and-amazon-sagemaker/

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

NEW!

QuickSight Q：
機械学習ベースの機能でより深いデータ理解が可能に

ビジネスユーザが自然言語で問い合わせ可能

ダッシュボードを通してインタラクティブにデータを探索

データのパターンと外れ値を自動的に発見

Serverless, scalable business intelligence

Amazon QuickSight

MLと埋め込み機能を保持

柔軟なデータ統合に対応

コスト最適なユーザ単位課金モデル

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

NEW!

QuickSight Q：自然言語での問い合わせ

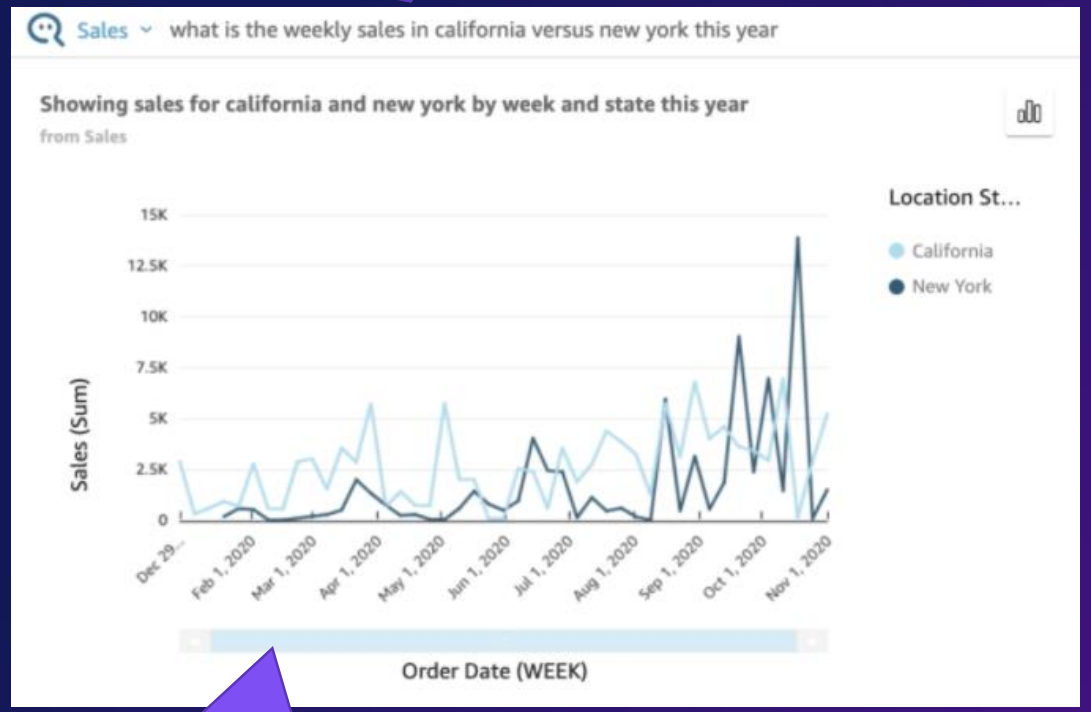
機械学習を利用した自然言語クエリサービス

質問（英語）を入力すると可視化を自動作成

What is the weekly sales in california versus new york this year
(今年のカリフォルニアとNYの週単位売り上げを比べると？)

専門知識不要でセットアップ

- データセットのフィールド（列）に、分かりやすい名前やエリアス（別名）を定義
  - 例： sales フィールドに” product sales “という名前や、” Revenue ”という別名を付ける
- 複数のデータセットや意図(description)、用途をまとめた” Q Topic ”を作成
- あとは質問を入れるだけ



質問に適した可視化が自動生成される

https://aws.amazon.com/jp/quicksight/q/

現在 US East (N. Virginia), US West (Oregon), US East (Ohio), Europe (Ireland), Europe (Frankfurt), Europe (London)リージョンで利用可能

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight Q デモサイト

DemoCentral

QuickSight の機能デモサイト

Dashboard Demo	ダッシュボードデモ
Ask Q	QuickSight Q デモ
Feature Demo	QuickSight 機能デモ
Tips & Tricks	計算フィールド等を利用した実装 TIPS
Links & Info	関連リソース
Help	Demo Central ヘルプ

https://democentral.learnquicksight.online/

Dashboard Demo

- Exec Business Summary
- Health Insurance Claims
- Las Vegas Solar Energy Production
- Pixel Perfect Report - Purchase Order (PO)
- Retail Sales
- SaaS Sales
- Telco - Customer Churn
- e-Learning Statistics

Ask Q

- Q - SaaS Sales
- Q - Pharmaceutical Clinical Trials
- Q - Financial Services Card Payments
- Q - Campaign Ads & Spends
- Q - Student Enrollment
- Q - Cost & Usage

Feature Demo

- Automated Narrative / Story
- Calculation - Period Functions
- Custom Visual - Cohort Analysis
- Free form - RSU Tax Report
- Free-form - Theater Seating
- Free-form Layout - Conditional Rendering
- Free-form Layout - HR Report

Tips & Tricks

- Calculation - Custom Week Start Day
- Calculation - Derived Categories
- Calculation - Duration Time Format (HH:MM:SS)
- Calculation - Dynamic Others Group
- Calculation - Switch Date Aggregation
- Calculation - TimeZone Conversion
- Calculation - Work Days

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

パターン2：データにもとづく社内オペレーション高度化

例：マーケティング施策の効果をアドホックに分析、ML 機能を用いたインサイトを獲得

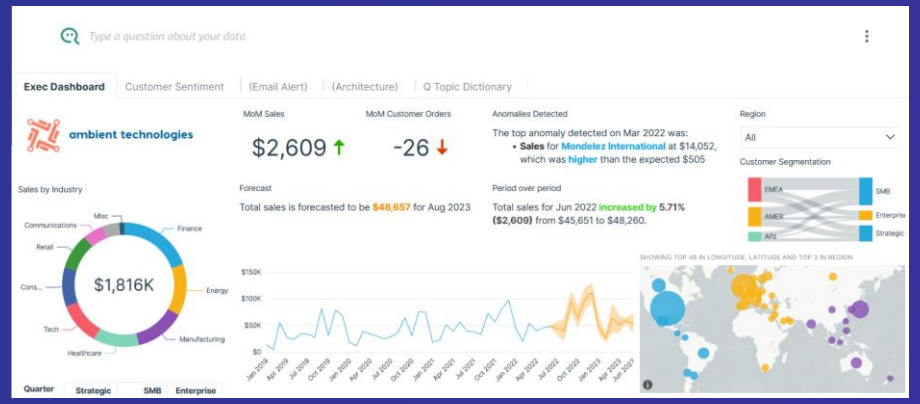
Before

複数のシステムから CSV ファイルを出力
バラバラのデータを個別に集計

☹ データ出力の申請に都度時間がかかる
☹ そもそもデータが見つからない
☹ ドリルダウンや軸の切り替えなど探索的分析に時間がかかる
☹ 個別の集計になり顧客動向を深く理解でない

After

必要なときに大量データを自由に分析・可視化
機械学習でデータにもとづく追加のインサイト



☺ 事前に必要なデータセットを BI 上に登録しておくことでタイムリーに分析 ▶ QuickSight 基本機能

☺ 専門家不要で使用可能な ML 機能を使うことで予測・異常検知など追加のインサイトを獲得 ▶ ML インサイト

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

ビジネスにおけるデータ活用のパターン

パターン1

データ活用の基盤構築

BI ツール導入による
データ活用の基盤構築

パターン2

データにもとづく
社内オペレーション高度化

BI ツール機能を活かした
データドリブン
オペレーションの確立と展開

パターン3

データ/分析
ノウハウのマネタイズ

データや分析ノウハウの型化、
およびアプリ組み込み
サービスとして提供

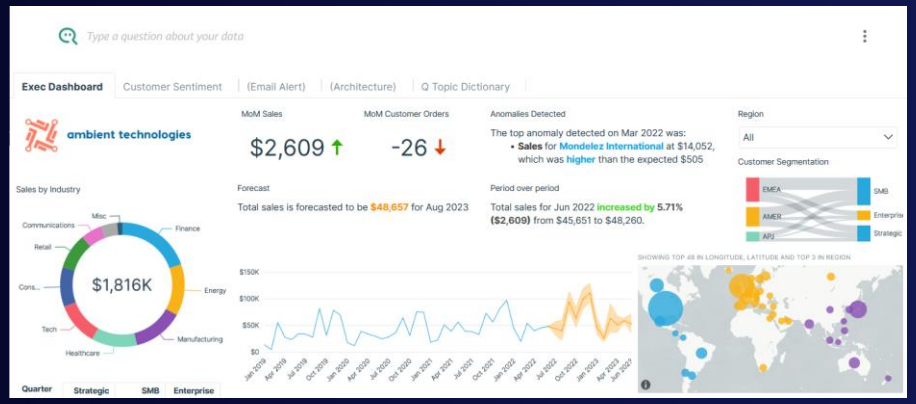
© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

パターン3：データ/分析ノウハウのマネタイズ

例：社内で培ったデータ、データドリブンの手法をデータビジネスとしてマネタイズ

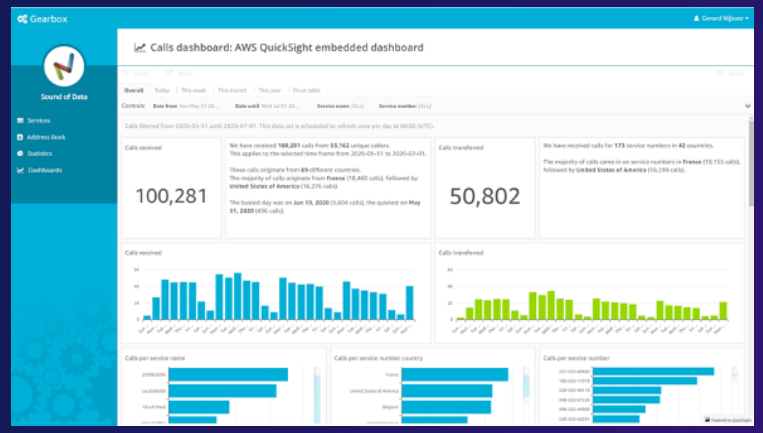
Before

蓄積されたデータや分析手法を社内で活用



After

データや分析手法をビジネス化



- ☺ 蓄積したデータと分析環境をグループ展開、あるいは外販することでデータビジネスを展開
- ☺ 展開の際の分析機能は自社で使っているものを流用可能
- ☺ マルチテナント対応、インフラ管理不要で展開後も機能が継続的に最新化

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

SaaS SFA/CRM 埋め込みで BI オプションを提供

国内 SFA/CRM（営業支援システム）業界No.1の eセールスマネージャーで QuickSight 組み込みを使った BI オプションを提供

サービス上のアナリティクス機能がパワーアップし エンドユーザーに対するデータサービスを 高いコストパフォーマンスで実現

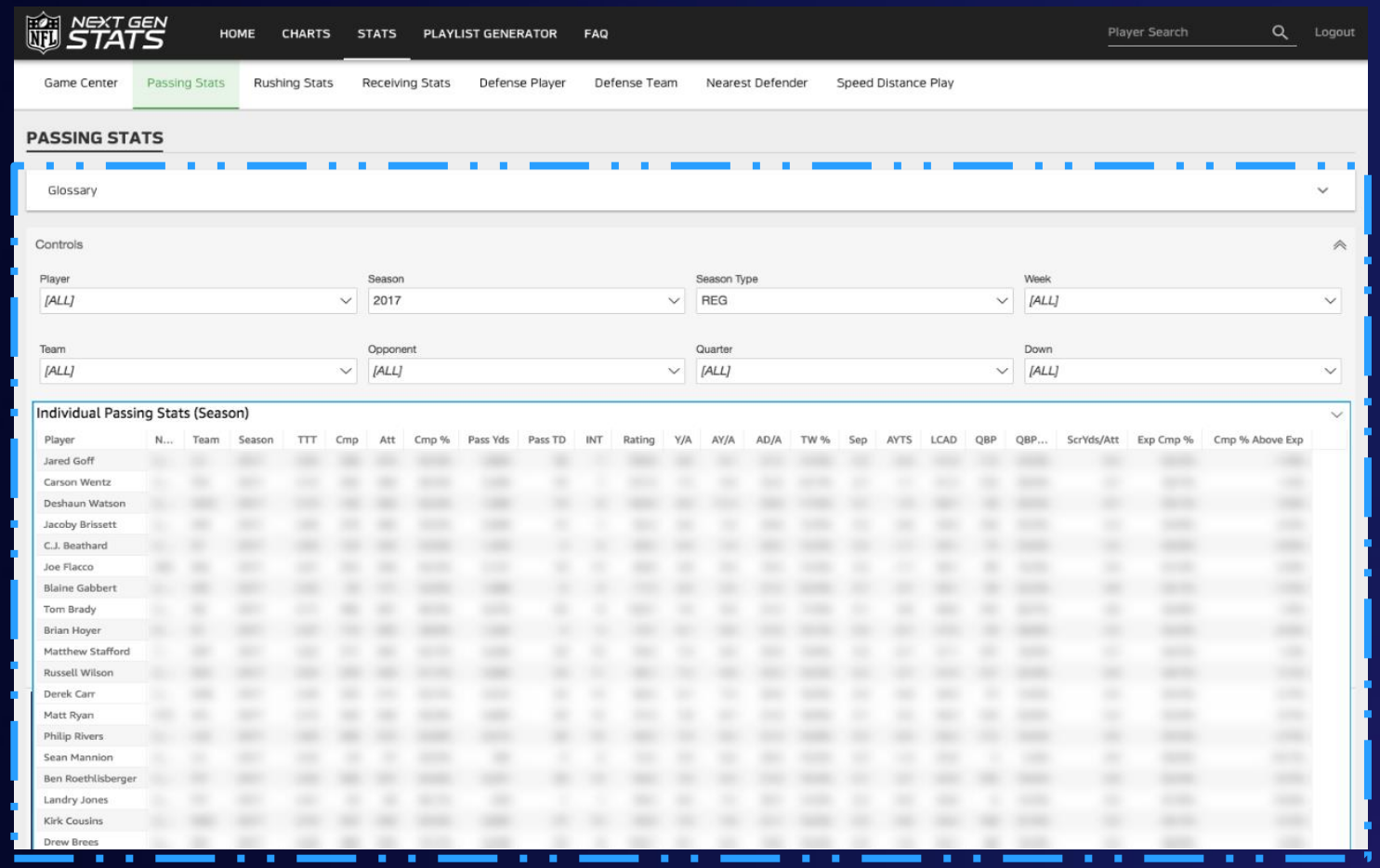
> *Amazon QuickSight* では、高度なダッシュボードと分析機能のほか、*WEB* 上で帳票・グラフの修正が完結し、直感的に操作ができる*UI*となり、設定作業効率が大幅に向上します。

ソフトブレーン株式会社

プレスリリースより引用：
https://www.softbrain.co.jp/news/release/2020/20200804_1700.html

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

NFL Next Gen Stats



- **NFL の試合におけるリアルタイム情報**
- **NFL Next Gen Stats ポータルに埋め込み**
- **32の NFL クラブチームと、配信パートナーにリアルタイムに分析を届けている**

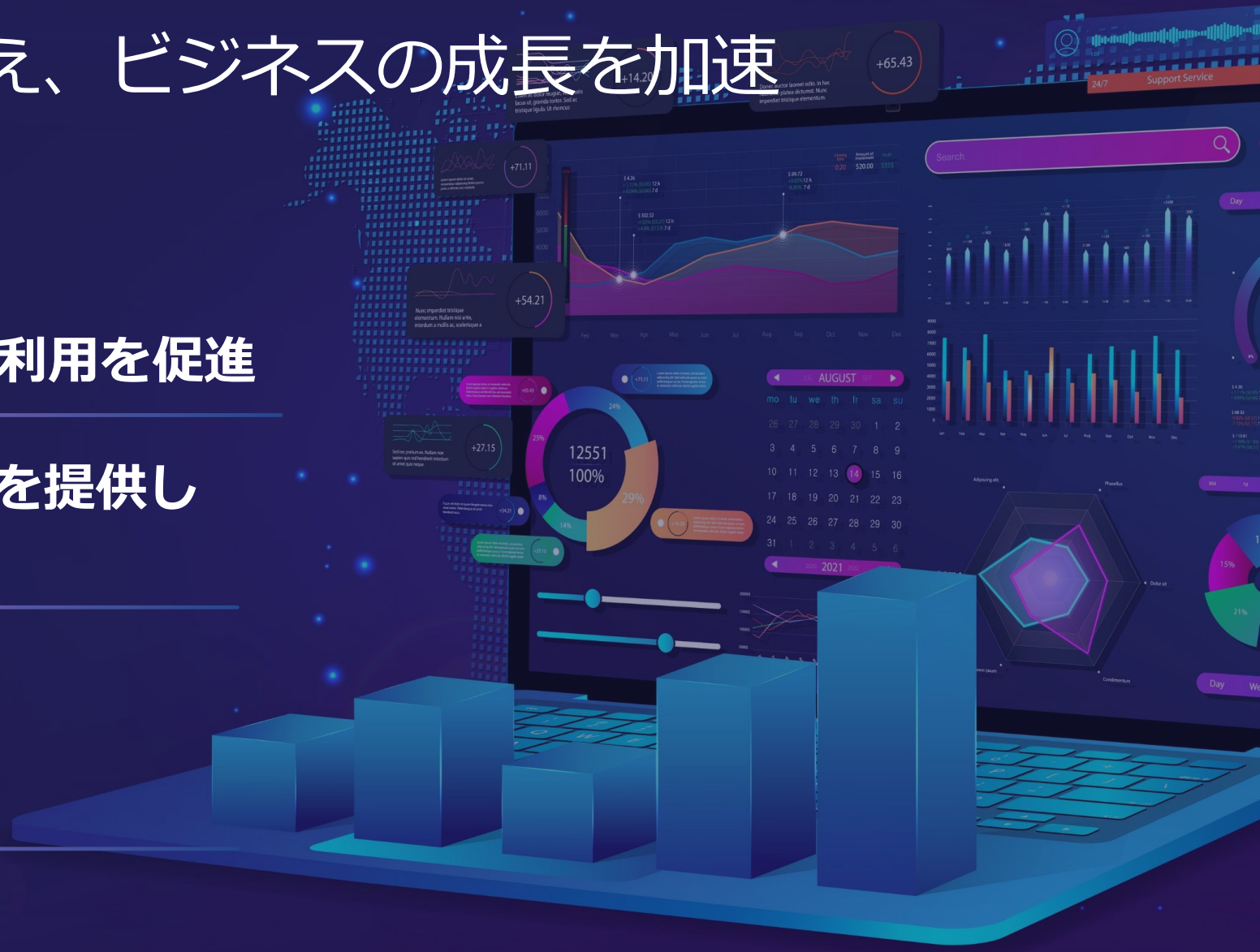
“Amazon QuickSight とその Reader 料金により、利用しやすく、セキュアでカスタマイズされたダッシュボードを全クラブチームに、サーバの運用管理無しで届けることができています。利用量に応じて支払うだけで良いのです"

Matt Swensson, Vice President, Emerging Products and Technology

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight 組み込みアナリティクス

データをインサイトに変え、ビジネスの成長を加速



革新的なプロダクトにより
顧客との関係性を深化・長期の利用を促進

データドリブンで魅力的な機能を提供し
アプリケーションを差別化

行動に繋がるインサイトで
新たなマネタイズの機会を創出

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

スケーラブルで埋め込み可能な BI サービス

QuickSight の
機能を活用し
BI 機能をゼロから
構築する手間を省略

インタラクティブな
ダッシュボードを
埋め込むことで
ユーザ体験を向上

テーマを設定し
QuickSight を
アプリケーションと
シームレスに統合

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight の埋め込み機能群

インタラクティブ ダッシュボード

ドリルダウン・
フィルタ・データ出力
機能を持つ
ダッシュボードを
アプリケーションに
埋め込み数百・数千の
ユーザに提供可能

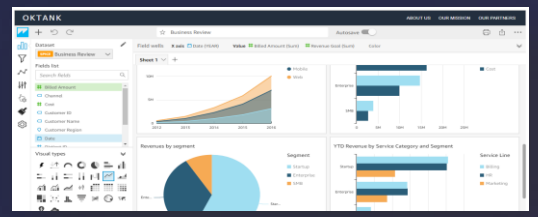
日本語対応

パーソナライズ E-MAILレポート

ユーザーごとに
個別の設定を行い
企業ブランドで
カスタマイズした
E-MAIL レポートを
スケジュールに
基づいて配信可能

日本語対応

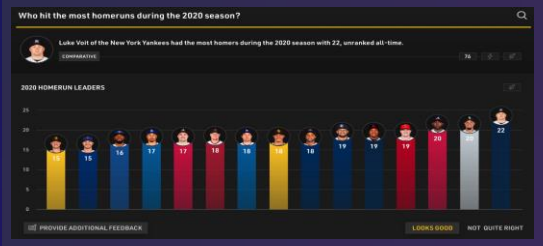
セルフサービス 編集機能



マルチテナント管理と
データ統制機能に基づく
パワーユーザー向けの
カスタマイズ可能な
QuickSight 編集機能を
提供可能

日本語対応

自然言語問い合わせ with Q



自然言語による
問い合わせ機能を
アプリケーションに
組み込むことで
深いインサイトへの
アクセスを容易に

NEW

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

自社のビジネスと
サービスを差別化

Amazon QuickSight により
アプリケーション高度化し
顧客にさらなる力を与える

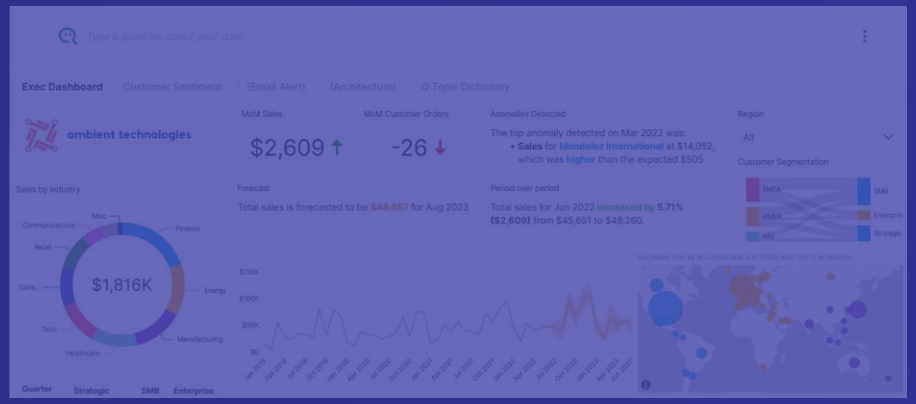
© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

パターン3：データ/分析ノウハウのマネタイズ

例：社内で培ったデータ、データドリブンの手法をデータビジネスとしてマネタイズ

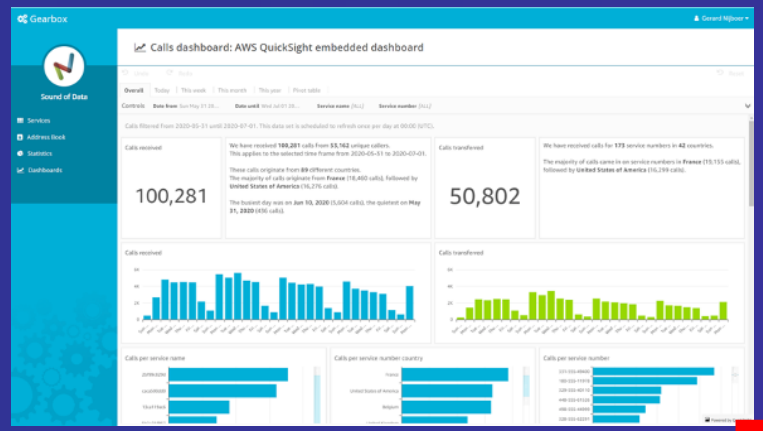
Before

蓄積されたデータや分析手法を社内で活用



After

データや分析手法をビジネス化



- ☺ 蓄積したデータと分析環境をグループ展開、あるいは外販することでデータビジネスを展開
- ☺ 展開の際の分析機能は自社で使っているものを流用可能
- ☺ マルチテナント対応、インフラ管理不要で展開後も機能が継続的に最新化

QuickSight 埋め込み機能

QuickSight 基本機能

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

まとめ

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

ビジネスにおけるデータ活用のパターン

パターン1

データ活用の基盤構築

QuickSight 基本機能

パターン2

データにもとづく
社内オペレーション高度化

ML インサイト

パターン3

データ/分析
ノウハウのマネタイズ

**組み込み
アナリティクス**

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

データを「組織の資産」に変え
容易にアクセス可能な状態に

バックグラウンドとなるスキルによらない
データドリブンな意思決定

データドリブンの文化づくり

Amazon
QuickSight

Amazon QuickSight で
データドリブンな組織への第一歩を

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

Thank you!

宮﨑太郎 (Taro Miyazaki)

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
技術統括本部 ソリューションアーキテクト

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

関連リソース

Amazon QuickSightホームページ
https://aws.amazon.com/jp/quicksight/

Amazon QuickSightドキュメント
https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/quicksight/latest/user/welcome.html

Amazon QuickSight ギャラリー（埋め込まれたダッシュボードのサンプルが確認できます）
https://aws.amazon.com/jp/quicksight/gallery/

Amazon QuickSightハンズオン資料（QuickSightの操作方法のハンズオン）
https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/amazon-quicksight-handson-202006/

Amazon QuickSight Developer Portal (組み込みのデモやサンプルコード:英語)
https://developer.quicksight.aws/

Amazon QuickSight ユーザガイド：埋め込み分析の使用
https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/quicksight/latest/user/embedded-analytics.html

Amazon QuickSight Embedding SDK
https://github.com/awslabs/amazon-quicksight-embedding-sdk

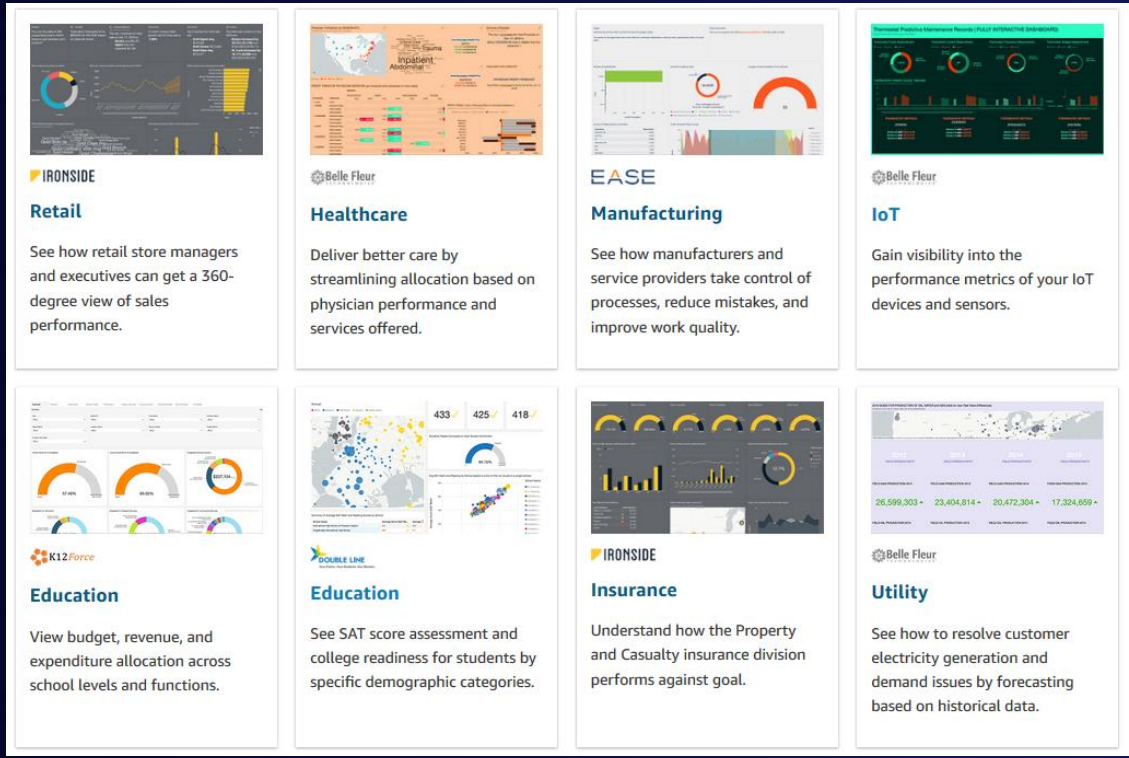
Amazon QuickSight 埋め込みAuthor機能のハンズオン（英語）
https://author-embed-workshop.learnquicksight.online/index.html

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight サンプル集

QuickSight Gallery

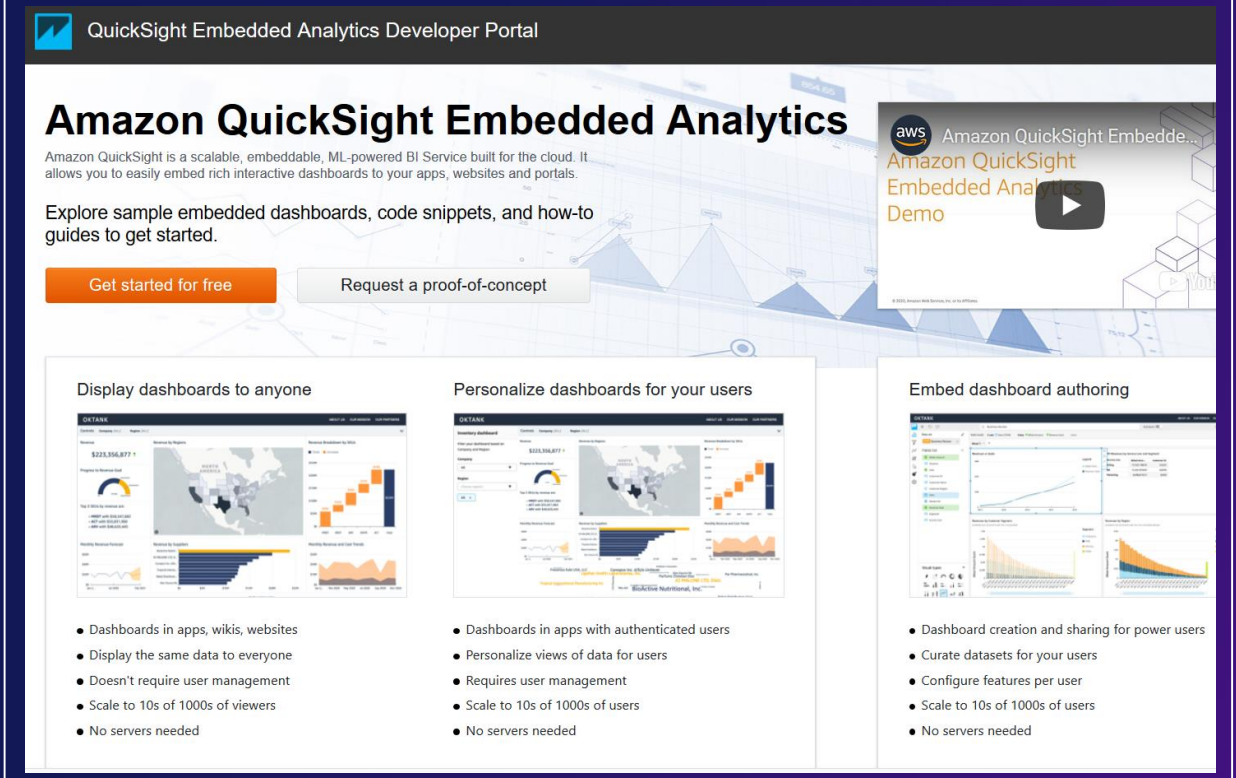
業種ごとのダッシュボードサンプル集



https://aws.amazon.com/quicksight/gallery/

QuickSight Developer Portal

埋め込み分析の動作＆コード解説サイト



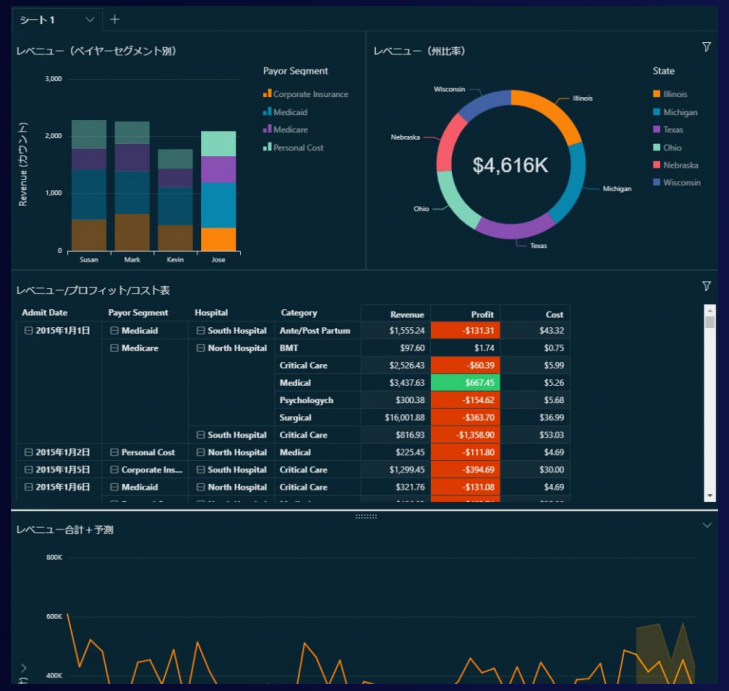
https://www.developer.quicksight.aws/

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

QuickSight ハンズオンコンテンツ (日本語)

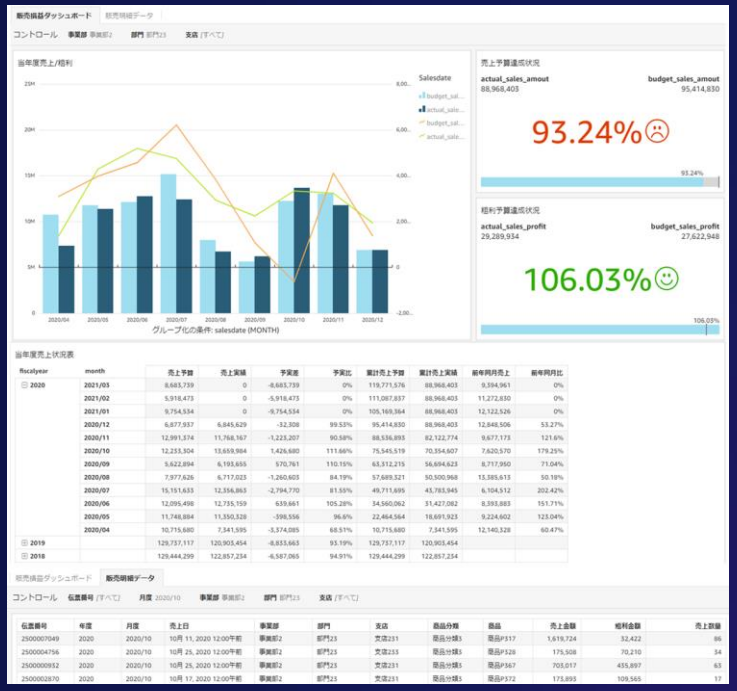
Basic編

QuickSight の主要な可視化機能や、ML(機械学習)インサイト機能の使用方法を解説



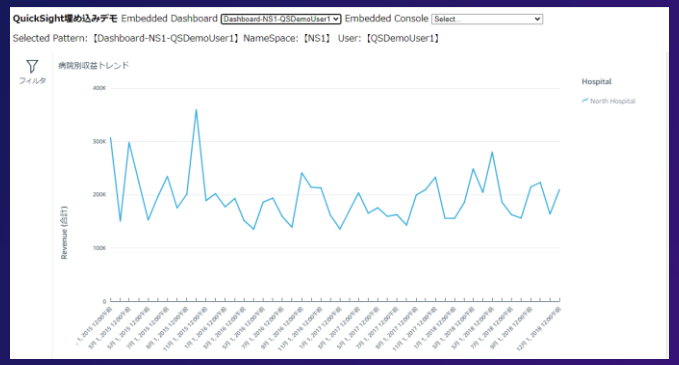
販売管理編

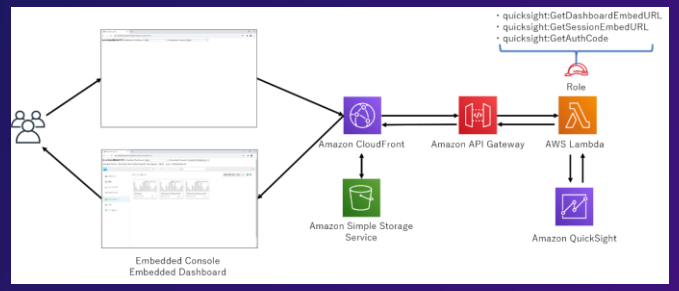
売上明細をもとに予算売上・粗利といった KPI 表示、損益管理、明細表等の作り方を解説



埋め込み編

ISV/SaaS 事業者向けにマルチテナントの埋め込みダッシュボードの作り方を解説





https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/amazon-quicksight-handson-202006/

© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.